

初めに

9月6日に北海道地震が起き、大きな被害が出てしまいました。また、厚真町の大規模な土砂崩れ(航空写真)は目を疑うような惨状で、命を落としてしまった方の多くがこの厚真町の土砂崩れが原因でした。

今後このような被害を少しでも減らすことが出来ないものかと考えます。

そこで気になったのは、土砂崩れが住宅を襲った厚真町吉野の山はどういう位置付けであったのか。

調べたところ、「急傾斜地の崩壊が危惧される特別警戒区域」になっている場所、若しくはその隣接地でした。

少なくとも今後は、危ないと分かっている場所の住宅については、緩やかな居住誘導で被害を抑制する政策が必要だと思えます。

以前、豊川市議会で私が「まちなか居住補助金(市外からの移住者に補助)」に「防災上の危険個所に居住する市内の方たちにも適用したらどうか」と提案したときは「考えてない」と一蹴されましたが・・・

その後、豊橋市で「市内の人も対象にした居住誘導補助金」が創設され、新しい試みだと絶賛されています。

豊川市には今一度、北海道の被害を念頭に再検討をして頂きたい。

豊川市議会議員(豊川市民オンブズマン代表) 倉橋英樹



太陽光(紫外線)の健康被害

今年は記録的な猛暑が続き、熱中症などによる被害が増大しました。

一方で同じ太陽光からくる「紫外線の健康被害(皮膚がんや白内障の危険)」も近年、報告されています。環境省のHPには、「紫外線のうそ・ほんと」として次のようなことが書かれていました。

うそ・誤り	ほんと・正しい
日焼けは健康に良い。	日焼けは防衛反応で起こる、危険信号。
冬の紫外線は危険ではない。	雪などに反射すると2倍に。

また、世界保健機構(WHO)からは、子どもたちには特別なケアが必要であると指摘され、サングラスの着用などが推奨されています。実際、オーストラリアで園児や小学生にサングラスの着用を義務付けたというニュースもありました。

日本ではまだオシャレや格好つけに見られるのかもしれませんが、環境省の紫外線環境保健マニュアルにも「サングラス(色の薄いもの)の着用が効果的」だと書かれています。

私たちも子どもたちの健康の為、価値観を改める必要があります。

オンブズ議員の活動報告

29

主権者の皆様へ

平成29年度決算の審査

9月議会では29年度決算書の認定議案が提出され、事業内容や効果のチェックをいたしました。その一部を紹介いたします。

ごみ分別アプリ導入委託料(5万4千円)

Q(倉橋の質疑)	A(市当局の答え)
ごみ分別促進アプリは予算時には無かったと思うが、導入の経緯は?	近隣市(豊橋、田原、新城)が既に導入していたという実績があったことなどから導入した。
アプリはダウンロードされてはじめて効果を発揮する。ダウンロード数を増やすために、ごみカレンダーやごみに関するHPにもQRコードを貼り付けるなどしてはどうか。	ごみカレンダーのスペースはいっぱい状態だが、市民の多くの方が目にするので効果が期待できる。 HPにQRコードの貼り付け箇所を増やすことと併せて、実施検討をしていきたい。

便利なアプリ導入自体は良いことですが、その分他の経費などを下げる効果があるのかが重要に思います。

今後、ゴミの分別状況が良くなったかなどアプリ導入の効果も見していきたい。

(右の図が、ゴミ分別アプリのQRコードです)



Android版



iPhone版

スタンプラリーアプリ使用料(23万7600円)

Q(倉橋の質疑)	A(市当局の答え)
アプリの概要と現在のダウンロード数は?	観光スポットや飲食店情報などの検索が行えるほか、ウォーキングコースの掲載もあり、様々な方が市内の観光資源を巡っていただける内容です。 ダウンロード数は4,398件です。
アプリの効果を見るため、どのくらいの方が、どこの観光地を訪れたのが集計ができる仕組みとなっているか。	観光スポットに近づいた時点でアプリ上にスタンプが押される仕組みとなっているが、人数を集計するカウンター機能は備えていません。

観光アプリでの成功事例はいくつかありますが、いずれも本市が取り入れたアプリとは全く別物となっています。流行りに乗ることも大事ですが、きちんと効果を出す目的をもって導入して欲しい。

効果が判別できないものを利用し続けても良いものなのか疑問に思いました。

ご意見やご質問、情報提供などお待ちしております。

制作及び文章責任	くらはし ひでき 倉橋 英樹	連絡先(携帯) 090-6577-6895 fpkura@yahoo.co.jp
住所 FB	愛知県豊川市御津町広石広国49-1 https://www.facebook.com/fpkura	

報告紙の一部を福祉作業所様に配布委託しています。地域によって配布時期が異なる等ありますが、ご理解願います。私の高い議員報酬を有効に使わせて頂いております。

9月定例会 / 一般質問

義務教育における児童生徒の服装等について

小中学校では様々な学校指定品があり、保護者には大きな出費となっています。国も、保護者負担が増えないように、と動き出しています。そこで、豊川市の現状を質問しました。

(質問・答弁要旨抜粋)

Q (倉橋の質問)	A (市当局の答え)
制服など生徒が同じ服装をすることの意義、効果をどのように考えているか。	連帯感、愛校心を育んだりするためにも有意義なもの。また、外から見て学生であることがわかるので、生徒指導、防犯の面でも効果がある。
中学校の主な学校指定用品について、実際にどのようなものがあるか。	制服、体操服、体育館シューズ、上履き、水着、水泳帽、名札等を指定している。
制服の指定の状況と値段は？	中学校で指定、小学校は制服無し。 男子...学生服(平均約35,000円) 女子...セーラー服(平均約38,000円)
中学校区ごとの制服を購入できる指定店の数は？	平成29年度時点で、少ないところで1店舗、多いところで5店舗(男子制服は量販店でも購入可)
体操服の指定の状況、学校ごとの金額の差は？	すべての学校で指定。 夏冬上下の合計金額で13,000円から19,000円。 (材質や生産国によって値段が違う)
体操服を購入できる指定販売店の数は？	制服と同様に1~5店舗。 (量販店での販売は無し)
中学生用カバンの指定の状況は？	10校中1校のみが指定(5,800円程度)
体育館シューズ、上履きの指定の状況と値段の差は？	体育館シューズは全校で指定、3,000~3,500円。 上靴はスリッパの学校もあり、上履きの値段は調査していないがスリッパは1,300円~1,700円程度。
中学校入学時の学校指定用品に関する大よその金額は？	中学校男子は合計約74,000円。女子生徒は合計約77,000円。 体操服を洗い替えて夏冬2枚購入する場合は男女とも、追加で約18,000円かかる。
学校ごとの費用の差異についての認識及び、親の負担軽減について市は考えないのか。	保護者負担を少しでも少なくするよう努めることは全校の共通認識です。 一方、各学校で自分の学校の費用が高いのか安いのかの情報を持っていません。市教委として、各学校の費用の現状を校長会等へ情報提供をしていく。

豊川市では各学校で制服や体操服などの値段が違い、指定品を買い揃えると合計で1万円以上違う場合があります。

通学区区を選べない以上、保護者負担の軽減と平準化の努力が行政として必要だと思いません。カバンにいたっては一校のみしか指定していません。

本当に必要な指定なのかどうかも含めて検討して欲しい。

税金の使い方を考えよう

義務教育における児童生徒の服装等について

(左ページの続き)豊川市も保護者負担を減らしたいと言って頂きましたが、ではどうすれば保護者負担を減らすことが出来るのでしょうか。

公正取引委員会が行った「公立中学校における制服の取引実態に関する調査報告書」にその答えはありました。

指定販売店の数別平均販売価格 及び 制服の仕様統一有無による平均価格

	1販売店	4販売店以上	仕様の共通化無	仕様の共通化有
詰め襟価格	29,748円	27,871円	29,316円	23,081円
セーラー服	30,281円	28,999円	29,888円	27,653円

(質問・答弁要旨抜粋)

Q (倉橋の質問)	A (市当局の答え)
メーカーの複数化や販売店の増加が必要な校区に対する認識と改善する取組みを検討しないか。	文科省から「保護者などができる限り安価で良質な学用品などを購入できるように」と通知された。各学校において通学用服(制服や体操服)の選定や見直しが適切に行われるよう指導を行っていきます。
市内若しくは同じ中学校区の小中学校で体操服等の統一デザインにすることで価格抑制が出来る。今後の児童数(ロット数)減少を考えると検討する余地があるのではないか。	他市では、転校した場合に買換えをしなくて済むことや販売価格が抑えられるとして行った事例がある。保護者負担の軽減に向け、他市やメーカーの動向について情報収集していきたい。
制服や体操服の指定変更となる場合の、猶予期間の設定について。	制服指定の変更がある場合は、猶予期間の設定は必要と考えている。同時に、指定業者とも連絡を取りながら進めるべき内容であると考えている。
保護者が制服など指定品の種類や価格の詳細が分かる時期はいつか。	2月上旬に行う入学説明会で、資料をもとに紹介している。
保護者の負担軽減に役立つ制服などのリサイクルバザーの実施状況は？	9中学校で実施し、開催日は文化祭や入学説明会後などとなっている。
9月10月の文化祭時にバザーがある場合、指定品の項目を知らずにいる可能性がある。市HPなどで、早めに指定品などを知らせる努力があっても良いのでは？	指定品や販売店の公開について、早めに知らせる必要性の有無を含めて検討していきたい。

公正取引委員会の示した制服の平均価格は、豊川市の平均価格よりも安くなっています。が、児童生徒数の差による部分もあります。つまり、今後の少子化が続けばより統一デザインにするという選択肢が重要になってくると思います。

また、指定販売店の数、特に体操服の指定店の数が少ない原因にはメーカーによる「指定店を限定して価格競争させない」という行為もあるようです。

教育行政としてもメーカーに対して厳しく注意指導して欲しいとも伝えました。

